

教科	理科	科目	理科探究	学年	第3学年	講座	
単位数	3 単位	教科書	理科学習資料「探究」(愛媛県高等学校教育研究会理科部会)				
副教材							

学習目標	自然科学に関する基本的な概念や原理・法則の理解を深め、観察、実験などを通して創造的な思考力を養い、生物学的に探究する能力と科学的な自然観を育てる。
------	---

		学習計画及び内容			考査
1 学 期	4月	愛媛の自然 地形と地質 気候 植物 動物	地形、愛媛の地質、地下資源について学習する。	第1回考査	
	5月		気温、降水量、積雪、霧について学習する。 季節風、気象災害について学習する。 愛媛の植物のなりたちについて学習する。		
	6月		身近な帰化植物、地域を追ってについて学習する。 ほ乳類・鳥類・両生類・は虫類について学習する。		
	7月		淡水魚・海辺の動物について学習する。 宇和海の磯魚、昆虫類について学習する。		
2 学 期	8月	身の回り の科学 愛媛の産業と科学 愛媛の先駆者たち 愛媛の博物館一覧	銅の精錬・タオル・炭素繊維について学習する。	第3回考査	
	9月		ポリエステルリサイクルについて学習する。		
	10月		紙産業・造船・しまなみ海道について学習する。 マグロ養殖・真珠・みかんについて学習する。		
	11月		伊予大島石、電気エネルギーについて学習する。 青地林宗・鍵谷カナ・前原巧山について学習する。		
12月	二宮忠八・佐伯矩・眞鍋嘉一郎について学習する。 大野作太郎・細川一について学習する。	第4回考査			
3 学 期	1月	環境問題の 学習 大気汚染 水質汚染 土壌汚染 生物多様性の 破壊とその保全 環境問題を 学習して	地球温暖化、オゾン層の破壊について学習する。 酸性雨・光化学スモッグについて学習する。 PM2.5(微小粒子状物質)について学習する。 河川や湖沼、地下水の汚染、について学習する。 海洋汚染、土壌の働き、土壌汚染について学習する。	第5回考査 (3年1月) (1、2年 3月)	
	2月		生物多様性の重要性について学習する。		
	3月		生物多様性の破壊について学習する。 生物多様性の保全について学習する。		

学習方法	学習する教科書の範囲を読み、分からないところを演習ノートにチェックしておく。そして、授業で学習した範囲について演習ノートでまとめ、内容を復習する。分からないことが残っていたら次時に質問する。授業中に課された課題は、その日のうちにすませる。各定期考査前は、教科書をよく読み返しながら、演習ノートの内容を復習し、問題演習をする。理解不足なところや勉強の仕方がわからないときは随時、教科担任に質問する。
------	--

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	物質とその変化の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を化学的に観察し、導き出した考えを的確に表現している。	物質とその変化に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物質とその変化について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

備考	
----	--